

## 野洲川斎苑 斎場予約システム導入業務質問回答書

令和4年5月13日

	質問事項	回答
1	<p>・仕様書別紙1（全体システム構成図） ⇒斎場職員向けサイトをタブレットで操作する予定はございますか？その予定がある場合は、画面の解像度をお教えてください。</p>	<p>タブレットでの操作予定がある前提で検討しています。 ちなみに ノートPC、タブレットPC 画面解像度 1366×768以上で操作を想定 デスクトップPC 画面解像度 1920×1080以上で操作を想定</p>
2	<p>・仕様書別紙2（斎場予約システム導入スケジュール） ⇒No.11のイベントに『データ移行』が記載されていますが、今回の御見積対象外と考えてよろしいでしょうか？</p>	<p>データ移行については、見積対象外とします。</p>
3	<p>・仕様書別紙3（斎場予約システム機能要件書）葬祭業者向け1-42 ⇒『使用料の算定区分は24時間とする。』と記載されていますが、霊安室は預け入れ時刻から24時間計算で1日利用と見なしますか？24時間未満は、時間計算でしょうか？ 例えば、3/30 15時預け入れで、4/2 10時に出棺する予定で、4/1から霊安室の料金改定となった場合、新旧料金の適用ルールを教えてください。</p>	<p>霊安室は、24時間以内での使用料（3000円） 24時間以内であれば、何時間であっても、同額。 時間での割り戻しは行わない。  現状では料金に改正があった場合には、火葬日基準で算定する予定をしています。</p>
4	<p>仕様書別紙3（斎場予約システム機能要件書）葬祭業者向け1-47 ⇒『斎場に届く用のメールアドレスを新規設定できること。』と記載されていますが、送信元メールアドレスを新規に用意するという意味でしょうか？それとも、斎場で受信する（送信先の）メールアドレスを新規に用意するという意味でしょうか？</p>	<p>斎場で受信するメールアドレスは新規に準備するので、送信先としての新規メールアドレスを設定できること。</p>
5	<p>仕様書別紙3（斎場予約システム機能要件書）葬祭業者向け1-58 ⇒仮申請の取消受付の締切時間が下記の通り、火葬日当日の17:00になっていますが、実際の火葬時刻を過ぎてからの取消を許可するのでしょうか？ ・火葬取消 火葬日の17:00 ・告別取消 火葬日の17:00 ・通夜取消 火葬日の17:00 ・待合室取消 火葬日の17:00</p>	<p>許可します。 それぞれの予約は、あくまで当日の予約であり、翌日以降の予約に影響を及ぼすものではなく、予約・変更の可能時刻にまで前倒ししても、予約はできないため、支障はありません。</p>
6	<p>仕様書別紙3（斎場予約システム機能要件書）葬祭業者向け ⇒葬祭業者向けに外字入力の記載がありませんが、外字入力は不要でしょうか？</p>	<p>業者サイトでは、外字辞書の機能は不要です。</p>
7	<p>仕様書別紙3（斎場予約システム機能要件書）斎場職員向け2-2 ⇒『カレンダーは「和暦」または「和暦・西暦の併記」とすること。』と記載されていますが、どのカレンダーのことでしょうか？</p>	<p>システム上、予約データを和暦で検索できる機能を備えていれば、可とします。</p>
8	<p>仕様書別紙3（斎場予約システム機能要件書）斎場職員向け2-15 ⇒『【動物火葬一覧】画面に遷移し、動物火葬一覧に火葬実施日の欄を設けること。』と記載されていますが、日別の動物火葬一覧画面イメージでよろしいでしょうか？それとも、動物火葬の予約を火葬実施日順に並べたリスト画面イメージでしょうか？</p>	<p>日別の動物火葬一覧の画面のイメージです。 加えて、その下段にその日の集合火葬の分を表記するイメージです。</p>
9	<p>仕様書別紙3（斎場予約システム機能要件書）斎場職員向け2-17 ⇒『収納後（使用許可後）でも取消を可能とすること。』と記載されていますが、取消できない条件をお教えてください。</p>	<p>システム上 ①『収納状態（使用許可状態）』…取消不可 ②『未納（使用許可前）』…取消可能  ①であったモノを②に戻すことで取消が可能となり、不測の対応ができる設定とすること。</p>

	質問事項	回答
10	<p>仕様書別紙3（斎場予約システム機能要件書）斎場職員向け2-19 ⇒『本申請入力期限後であっても使用許可前（納付前）であれば「確定解除」ボタンにより確定解除ができ、解除後は一定時間内であれば業者サイトでの変更や取消ができること。』と記載されていますが、一定時間内に業者サイトで変更や取消をしなかった場合はどうすればよろしいでしょうか？</p>	<p>予約は有効。改めて解除要請が無ければ、予約は有効。</p> <p>解除していない場合も改めて解除依頼すれば、同様に一定時間は ⇒変更、取消しが可能。 ⇒変更等しなければ、予約は有効のまま。 ※繰返しの修正は、可能</p>
11	<p>仕様書別紙3（斎場予約システム機能要件書）斎場職員向け2-22、2-23 ⇒『（動物は裏面に注意事項記載）』『（裏面に使用許可条件を記載）』と記載されていますが、両面印刷はお使いのプリンタの性能に依存します。帳票毎に両面印刷のものと、片面印刷のものがあるかと思いますが、印刷前に手動でプリンタ設定を変更していただく運用と考えてよろしいでしょうか？</p>	<p>お見込みの内容で可とします。</p>
12	<p>仕様書別紙3（斎場予約システム機能要件書）斎場職員向け2-36 ⇒『改葬遺体は1つの火葬時刻で最大10人まで予約できること。』と記載されていますが、改装遺体を実施する時間枠は固定でしょうか？それとも、任意時間でしょうか？</p>	<p>通常と同様の時間枠（10:30・11:00・11:30・12:00・13:30・14:00・14:30・15:00）から選択できることとします。</p>